

創刊号 平成7年3月31日

発行

財団法人富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科大学眼科内

TEL (0764) 34-5710

発行人 井村 東司三



ご挨拶

財団法人富山県アイバンク

理事長 井村 東司三

富山県アイバンクだより創刊号を発行するにあたり一言御挨拶を申し上げます。

三年前、県当局の御指導と、富山県善意銀行の御理解を頂きまして、財団法人としてスタート致しました。

ライオンズの先達の皆様の御努力の結集もありましたが、御陰で全国四十六位の遅い設立でしたが、現在の活動内容は全国平均より確実に上位にあり、日に日に理解度も深まり、県で汎く浸透の方向にあり、将来、日本一を目指すことも夢ではないと諸計画を進めているところであります。

アメリカでは角膜移植によって光が得られると診断されたら、一週間か十日待てば移植手術を受けられる

と聞いています。日本では二〜三年待たねばならぬ現状であります。アメリカなみになるためには、現在の

八十万人弱の登録者を七百万人まで増強しなければならぬそうです。

富山県では、現在の一万二千人を取り敢えず倍増、即ち県民二%登録を当面の目標として啓発運動に取り組んでおります。

角膜だけが悪いために目が見えない方が目の不自由な方の約10%を占めると言われます。その方々を対象に一人でも多く、一日でも早くお救いしなければなりません。

医学の進歩により、今では献眼殆ど全てが移植手術に成功しています。提供者の年齢制限もありません。

最近も八十六歳の方の献眼で二名の

方が光を得られました。

献眼は、人生最後の社会奉仕であり、最高の御布施だと言われます。

皆様のより一層の御理解と御協力を伏して御願ひ申し上げます。

第1回献眼運動富山県民大会 開催のご案内

日時 平成7年10月8日(日曜日)午後1時~4時
場所 富山県民会館
講演 ジェームス三木氏 演題『ドラマと人間』

富山県アイバンクだより

創刊号によせて

富山県知事

中沖 豊



このたび富山県アイバンクだよりが創刊されましたことを心からお祝い申し上げます。

財団法人富山県アイバンクは、平成三年十二月に設立されて以来、献眼の普及啓発、眼球提供者の募集・登録、角膜提供の斡旋及び医療機関との連絡調整等幅広い活動を行っておられます。この間、皆様方の温かいご理解、ご協力により、献眼登録者は、約二一〇〇〇人を数えるに至り、四十五人の方が光を取り戻されました。ここに井村理事長さんはじめ関係の皆様方の並々ならぬご尽力に對しまして、深く敬意を表する次第であります。

すべての県民が生涯を通じて心身ともに健康な生活を送ることは、県民すべての願いであります。このため、県では、「しあわせに生きる富山県」の創造をめざして、「日本一の健康県」づくりに挑戦しているところであります。

我が国では、年間約一、五〇〇人の方が角膜移植により視力を回復しておりますが、県としましては、今後とも、国との連携を図りながら、富山県アイバンクの活動を積極的に支援してまいりたいと考えております。

さて、本年十月には、富山県アイバンクの主催によりまして、「献眼運動」富山県民大会が、開催される運びとなっております。目の不自由な方々が、再び立山連峰をはじめ富山県の美しい自然を再び自らの目で見る事ができるように、本大会の開催を契機に、献眼運動が県民総ぐるみの運動として大きく発展しますようお願いしてやみません。多くの県民の皆様方のご賛同、ご参加を心からお願い申し上げます。

終わりに、富山県アイバンクの限らないご発展と井村理事長さんをはじめ皆様方の一層のご健勝、ご活躍をお祈り申しあげます。

ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会
334-D地区

ガバナー 橘 康太郎



富山県アイバンクにおかれましては、この度献眼運動の一貫として「アイバンク広報誌」を発刊されることとなり、一言ご挨拶を申し上げます。

貴団体の活動は、不幸にして光を失われた人々に輝きを取り戻すことを目的に昭和三十八年十月十日富山県善意銀行内に眼球預託口座が設置され献眼登録運動が始まり、現在貴団体を始め全国四九のアイバンクにおいて献眼推進活動を展開されている事に対し、衷心より敬意を表するものであります。ライオンズクラブにおきまして一九二五年オハイオ州セダーポイントの世界大会でヘレン・ケラー女史の視力保護と盲人福祉に関する特別講演が行われ、これを機会に全世界のライオンズクラブで視力保護盲人福祉事業に全力をあげることとなり、以後素晴らしい実績を上げて参りました。

現在、献血・献眼・献腎事業

として我々ライオンズマンが率先賛同し、近隣の病める方々へ心で奉仕する崇高なアクティビティとして地域のみなさんと共にその地域の意識高揚と啓蒙運動を推進致しております。

特に、献眼運動は死後に自分の角膜を損傷して目が見えない人に移植して光を与える人類愛に燃えた事業であり、ライオンズクラブ334-D地区においては、本年度十一名の尊いご意志を賜わり二十名の方の人生に光明を与えていただきました。私は、献眼提供の報に接する度に生命に換え難い最高の奉仕活動の邁進に努力をしなければならぬと痛感いたしております。

結びにあたり、この度の「アイバンク広報誌」発刊により多くの尊い生命が救え生きる光りを与える事業に寄与されますよう祈念申し上げます。

アイバンク広報誌発行に際し



富山県眼科医会

会長 片口 保一

富山県アイバンクは平成三年十二月設立、業務の開始は平成四年六月で、その歴史は比較的新しいのですが、その後の活動はめざましく、発足以来、ライオンズクラブを始め、各企業のご協力をえて献眼登録業務、財政の基盤の確立等に、着実に運動が進められております。

井村理事長をはじめ皆様方の献身的なご努力に心から敬意を表します。

啓蒙キャンペーンも行われておりますが、一般の理解はまだ充分とはいえず、この際アイバンク広報誌発行はまことに時宜を得たものと思えます。

献眼登録は角膜移植を前提としております。従って我々眼科医も密接な関係を持っています。献眼なくして移植はあり得ません。

富山県眼科医会も各医療機関で

ポスターの掲示、募金箱設置等を行っておりますが、今後一層、密接にアイバンク事業に協力して、強力に運動を進めて行きたいものです。

富山県アイバンクの益々のご発展を祈念いたします。

登録者の皆様へ…。

ご住所を移転されましたときは、アイバンク事務局へお知らせ下さい。

連絡先

(財) 富山県アイバンク

〒930-01 富山市杉谷2630

TEL 0764-34-5710

FAX 0764-36-0146

角膜移植について

〈連載〉

眼のはなし



富山医科薬科大学眼科学教室

教授 早坂 征次

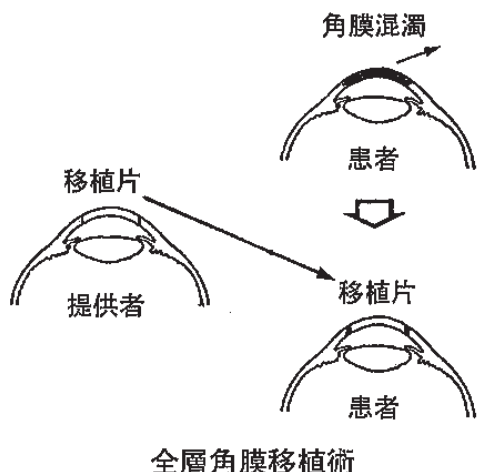
角膜移植の大部分は視力回復のために行う全層角膜移植術です。適応症(手術を受ける患者の病変)は、かつては円錐角膜、角膜混濁

(白斑)、家族性角膜ジストロフィー等のため視力が0.1以下になった眼が多かったのですが、最近では水疱性角膜症や細菌性真菌性角膜炎でも行われています。

提供者(献眼者・ドナー)より眼球を摘出し角膜移植片を得ますが、それに関しては「角膜および腎臓の移植に関する法律」により規定されています。提供眼は死後数時間以内に摘出され、保存液中や温室法で保存し、24〜48時間以内に移植するのが望ましいとされています。提供者の条件として、死因不明、原因不明の中枢神経系疾患、Creutzfeld-Jakob病、狂

大病、敗血症、眼内悪性腫瘍、白血病、ホジキン病、肝炎等は不適とされています。

手術手技(図)は、提供者より角膜移植片(グラフト、直径7〜8mm)を作成し、患者(レシピエント、ホスト)の病変角膜を切除し、移植片を患者角膜の切除部にナイロン糸で縫合します。患者が高齢で白内障がある場合は、角膜

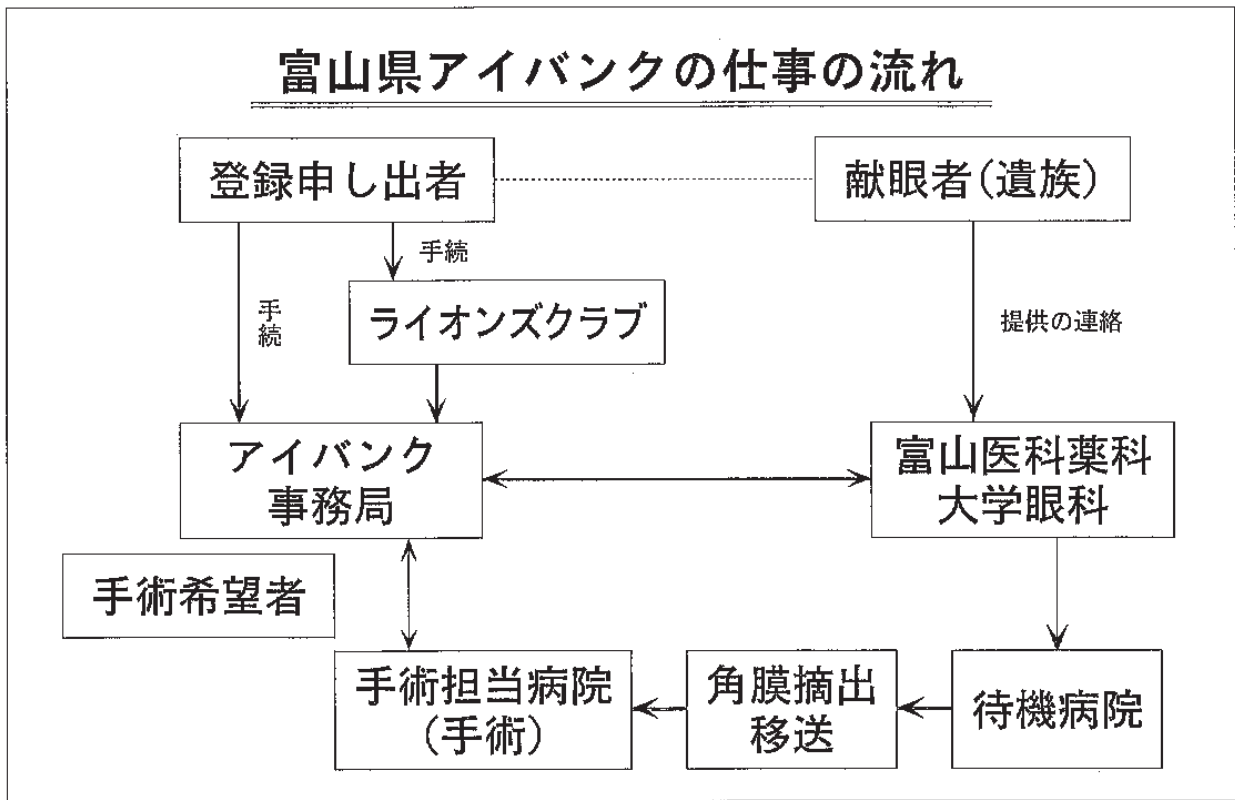


移植術と白内障手術を同時に行うこともあります。術後は移植片が透明な状態で活着する必要がありません。術後管理で問題となるのは拒絶反応ですが、早期発見し、早期にステロイド剤の投与を行えば多くの症例で軽減させることができます。抜糸は、術後最低3ヵ月以上経ってから、多くの症例では六ヵ月目頃に行います。

角膜移植の治療成績は、最近の手術顕微鏡の進歩、手術器材の改良等により著しく向上してきました。治療成績は、施設により多少異なりますが、おおむね60〜70%の症例で移植片が透明状態で活着し、術後視力が向上したと報告されています。

角膜移植の特殊性の一つは、眼球の提供者があつて初めて行える手術という点です。眼球提供者とその家族の厚意なしには行えない手術です。患者のみならず術者も関係協力者に深い感謝をこめる手術です。

登録の手続き



○登録について

お電話、お葉書、またはFAXにてご連絡下さい。事務局より登録申込書をお送りいたします。登録申込書に必要事項を記入の上、ご返送ください。

登録番号をつけ、台帳に記載した後、登録証をお送りいたします。これで登録手続きは完了です。県内ライオンズクラブでも登録の手続きを行っています。

○献眼について

献眼時にはアイバンク献眼窓口(〇七六四)三四一二二八一(富山医科薬科大学眼科)へご連絡下さい。「献眼です。」とおっしゃっていただければ担当医師が摘出に伺います。連絡時に登録番号をお忘れなく、ただし、登録されていない方でも遺族の承諾さえあれば献眼できます。

○移植について

献眼の連絡と同時に、手術担当病院は、手術希望者へ連絡をします。手術は、摘出後、二〜三時間以内に行われます。

献眼者ご芳名

(平成四年度)

- 故 戸田 和夫様(六〇歳)
- 前原 清信様(八四歳)
- 水木 光治様(七一歳)
- 坂井 豊道様(七〇歳)
- 川岸美代子様(五三歳)
- 金沢よしゑ様()
- 尾崎 啓重様(七八歳)
- 田畑 助一様(八八歳)
- 米山 元作様(七六歳)
- (平成五年度)
- 故 行野 謙一様(四五歳)
- 篠原 松壮様(六四歳)
- 斉藤みどり様(七一歳)
- 和田 儀治様(八九歳)
- 蒲田 雪子様(八二歳)
- 五十嵐与夢様(三ヶ月)
- 女川 文作様(九五歳)
- 南 うめこ様(六五歳)

(平成六年度)

- 故 松井 武男様(八〇歳)
- 伊藤 富夫様(六四歳)
- 城川はるい様(八六歳)
- 小西 昭作様(六七歳)
- 山林 良平様(八三歳)
- 西野 豊蔵様(七四歳)
- 米澤 美枝様(七九歳)
- 佐野 充様(六二歳)
- 大森 八郎様(七二歳)

慎んでご冥福をお祈り致します。



開眼者の手記

角膜移植をうけて

鬼原 哲子

角膜移植を受けて今年の五月で十七年目を迎えます。

これも献眼して下さった方のお陰と深く感謝致しております。

私の左目が角膜ヘルペスという病気に突然襲われたのは、昭和五十一年六月、私は三十一才、長女三才、次女一才、家庭と仕事と育児に疲れていたところ私の身体で一番弱いところに風邪のウイルス菌が入ったと思われれます。

病気にかかって一年、少しは見えていたものが、二年目には明るい光がわずかに見える程度になっ

てしまいました。あの頃はもう必死でいろんなお医者さんに診ていただきました。しかしその甲斐もなく病状が悪化するばかり……。とほうにくれながらも自分の目の病気についての情報を聞いてまわりました。

その結果、他の人から角膜をいただくしかない事を知りあの時は、左目の失明を覚悟しておりました。しかし、五十三年五月名古屋の

病院での診察を受け「こりやだめだー」「あなたはまだ若い。移植の手術をしましょう」と院長先生のことば。そして一週間後、角膜の提供者があり幸いにも思いもしなかった角膜移植の手術を受けたのです。

手術の際、菌でおかされた私の角膜がはがされ、きれいな角膜がつけられたとたん、それはもう一瞬にして目を閉じたくなるような光が入り胸も躍るような思いで一時間四十五分の手術時間を耐えました。

そして次の日の朝、眼帯がはずされ今度は、先生、看護婦さん、まわりの人や物が見え本当に感動致しました。今もこの思いは胸に焼き付いて離れません。

そして大きな喜びは、私だけではなく家族、親戚、友達、皆の喜びとなりました。

これも皆様方の暖かいまごころのたまものと感謝してやみません。ありがとうございます。

平成六年度事業報告

平成六年度の献眼登録者は九四三名となり、開設以来の累計は一、二、六六一名となった。平成六年度の角膜移植希望待機者は、十二月三十一日現在において一六名となった。

今年度、角膜移植を受けたのは、一八名となった。

また、本年度は募金箱を五七〇個を製作し、県内眼科開業医、チックタック各店、ヤマト営業所等に配布、また、ライオンズクラブを通じて県内各地において募金活動を行った。黒部ライオンズクラブ十個、魚津ライオンズクラブ五〇個、高岡古城ライオンズクラブ三〇個、富山神通ライオンズクラブ五〇個の募金箱の寄附を頂いた。

一月 七日…1R、2Rライオンズクラブへアイバンク運動マニュアル本を発送した。

二七日…定例理事会開催。平成五年度の事業報告及び決算報告と承認を得た。

二月 三日…定例評議員会開催。

平成五年度の事業報告及び決算報告と承認を得た。

二二日…理事会、評議員会合同会議開催。

三月二〇日…常務理事会開催。

四月 四日…全国アイバンクシンポジウム出席。
(新潟)

二二日…富山県善意銀行合同法要出席。

五月五、七日…第十三回東海北陸広域活動連絡協議会を当地で開催。

六月 一日…常務理事会開催。

二六日…評議員会開催。
二七日…ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席。

三〇日…献眼者の遺族に対して厚生大臣からの感謝状の伝達式を県庁において行った。
(県厚生部長より伝達)

七月二二日…理事会開催。

二九日…第十七回全国アイバンク連絡協議会出席。
(東京)

八月 一日…評議員会開催。

三日…ライオンズクラブ1R、2REBK研究会出席。(募金箱配布)

二〇日…普及啓発用のポスターを公的病院、保健所、県下の眼科開業医院、及び1R、2Rのライオンズクラブ等へ一五〇〇部発送した。

二二日…砺波ライオンズクラブ例会出席。

九月二八日…富山西武前にて募金活動を行った。
(富山神通ライオンズクラブ)

二三日…新川フェスティバルオブミラージュ(音楽祭)に出席。募金箱の協力要請を行った。(魚津ライオンズクラブ、魚津ライオンズクラブ協力)

一〇月 七日…県内、開業医、チックタック、ヤマト営業所各所へ募金箱配布。

…KNBラジオ番組で献眼者の遺族、移植を受けた方、理事長

の三者インタビューを放送した。

一四日…全国アイバンクシンポジウム出席。
(神戸)

一五日…京都、奈良、滋賀地区アイバンクシンポジウム出席。

…魚津商工フェアに於いて献眼登録者募集活動及び募金協力をを行った。(魚津ライオンズクラブ、魚津ライオンズクラブ)

二月二四日…富山神通ライオンズクラブ例会出席。
(事務局)

二五日…ライオンズクラブ1R、2REBK会議出席。

二月 七日…八尾婦中ライオンズクラブ例会出席。

九日…総務、財務、広報委員会開催。定例理事会開催。平成七年度事業計画及び予算の承認を行った。

一四日…富山東ライオンズクラブ例会出席。

二〇日…高岡ライオンズクラブ例会出席。

平成6年度 収支決算書

1. 収入の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産収入	拠出金	0	0	0
基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,500,000	1,506,000	-6,000
会費収入	賛助会費収入	0	0	0
事業収入	幹旋手数料	1,100,000	1,200,000	-100,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC泰住銀行 寄付金収入	5,400,000	5,400,000	0
	寄付金収入	200,000	904,588	-704,588
	募金収入	1,350,000	2,722,593	-1,372,593
雑収入	受取利息	100,000	115,370	-15,370
	その他の収入	40,000	44,596	-4,596
当期収入合計 (A)		10,690,000	12,893,147	-2,203,147
前期繰越収支差額		7,657,491	7,655,617	1,874
収入合計 (B)		18,347,491	20,548,764	-2,201,273

1. 支出の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事	募集登録費	旅行交通費	50,000	13,930	36,070
		事務消耗品費	30,000	19,771	10,229
		印刷製本費	100,000	93,627	6,373
		通信運搬費	200,000	196,935	3,065
		小 計	380,000	324,263	55,737
業	連絡調整費	諸 謝 礼	350,000	268,888	81,112
		旅費交通費	500,000	480,460	19,540
		印刷製本費	100,000	95,722	4,278
		事務消耗品費	250,000	248,707	1,293
		器具購入・ 消耗品費	300,000	282,323	17,677
		小 計	1,500,000	1,376,100	123,900
費	眼衛生思想 啓蒙普及費	募 金 費	1,300,000	1,274,574	25,426
		印刷製本費	0	0	0
		事務消耗品費	50,000	30,000	20,000
		広 報 費	3,360,000	3,215,300	144,700

事業費		旅費交通費	90,000	53,520	36,480
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	5,100,000	4,873,394	226,606
	その他	弔慰費	150,000	92,111	57,889
		雑費	150,000	131,821	18,179
	小計	300,000	223,932	76,068	
	計		7,280,000	6,797,689	482,311
管理費	諸給与	給与手当	1,800,000	1,800,000	0
		福利厚生費	50,000	12,429	37,571
		小計	1,850,000	1,812,429	37,571
	会議費	理・評議員会他	600,000	576,435	23,565
		旅費交通費	200,000	199,920	80
		小計	800,000	776,355	23,645
	需要費	通信運搬費	500,000	464,213	35,787
		租税公課	60,000	58,000	2,000
		交際費	50,000	22,673	27,327
		事務消耗品費	50,000	25,024	24,976
		賃借料	100,000	60,647	39,353
		雑費	200,000	155,742	44,258
		小計	960,000	786,299	173,701
	計		3,610,000	3,375,083	234,917
総務費	固定資産取得支出	什器備品支出	200,000	161,813	38,187
		小計	200,000	161,813	38,187
	特定預金支出	基本財産積立預金	70,000,000	7,000,000	0
		退職給与引当預金	100,000	100,000	0
		減価償却引当預金	100,000	100,000	0
	小計	7,200,000	7,200,000	0	
	予備費	予備費	57,491	0	57,491
	計		7,457,491	7,361,813	95,678
	当期支出合計(C)		18,347,491	17,534,585	812,906
	当期収支差額(A)-(C)		-7,657,491	-4,641,438	-3,016,053
	次期繰越収支差額(B)-(C)		0	3,014,179	-3,014,179

平成6年度寄付金収入

(敬称略)

○ライオンズクラブ奉仕銀行寄付金収入 5,400,000円

○寄付金収入 (計904,588円)

魚津ライオンズクラブ	199,588円
富山雷鳥ライオンズクラブ	200,000円
笠島 学	500,000円
中村 繁行	5,000円

○募金収入 (計2,722,593円)

井村医院	62,449	チックタック伏木古府店	4,873
チックタック上佐野店	4,148	富山南ライオンズクラブ	6,183
富山神通ライオネスクラブ	152,745	大門ライオンズクラブ	38,586
チックタック戸出店	2,406	上市ライオンズクラブ	42,268
富山東ライオンズクラブ	194,588	富山ライオンズクラブ	49,090
富山東ライオネスクラブ	45,588	チックタック朝日町店	2,111
富山市看護専門学校	2,852	富山医薬大眼科	5,304
魚津ライオネスクラブ	119,258	チックタック西新湊店	4,029
日本アイバンク推進協議会	21,249	チックタック本町店	5,347
高岡古城ライオンズクラブ	192,525	チックタック新湊津幡江店	2,835
黒部ライオンズクラブ	127,626	チックタック清水店	12,844
鬼原哲子	19,794	チックタック大沢野店	2,568
チックタック下村店	3,125	氷見ライオンズクラブ	183,700
入善ライオンズクラブ	151,874	高岡伏木ライオンズクラブ	130,734
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 1R2R合同委員会	93,100	チックタック岩瀬西宮店	3,385
チックタック豊田店	3,755	小矢部ライオンズクラブ	38,735
チックタック下大久保店	3,184	富山神通ライオンズクラブ	27,166
新湊ライオンズクラブ	68,820	となみセントラルライオンズクラブ	43,890
チックタック魚津早月東店	3,953	となみ東ライオンズクラブ	20,841
チックタック上赤江店	3,682	小杉ライオンズクラブ	136,428
高岡中央ライオンズクラブ	4,542	富山みなとライオンズクラブ	30,054
高岡志貴野ライオンズクラブ	15,062	大山ライオンズクラブ	21,770
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 2RZC合同会議	63,253	チックタック富山駅前店	10,712
高岡南ライオンズクラブ	13,033	富山昭和ライオンズクラブ	1,782
		チックタック本郷町店	4,367

チックタック富山古沢店	2,653	砺波ライオンズクラブ	42,786
チックタック中曽根店	1,651	富山セントラルライオンズクラブ	15,674
チックタック姫野店	6,119	富山平成ライオンズクラブ	6,038
チックタック氷見柳田店	733	大沢野ライオンズクラブ	4,008
チックタック国分浜店	4,010	魚津ライオンズクラブ	299,588
チックタック沖塚原店	2,927	(有) タカギシ	11,191
チックタック新湊作道店	3,516	富山水橋ライオンズクラブ	20,000
チックタック江尻店	1,977	滑川ライオンズクラブ	74,000
高岡ライオンズクラブ	23,509		

○平成7年1月～3月まで募金

(計 1,019,980円)

滑川有恒ライオンズクラブ	46,100	八尾婦中ライオンズクラブ	17,701
チックタック下村店	2,836	チックタック下大久保店	6,791
チックタック上市店	2,971	チックタック岩瀬西宮店	5,654
チックタック栄町店	2,725	井村医院	19,963
チックタック小杉東店	4,642	チックタック清水店	9,847
チックタック富山二俣店	4,768	富山みなとライオンズクラブ	98,735
高岡南ライオンズクラブ	28,068	富山南ライオンズクラブ	27,364
井村医院	13,364	黒部ライオンズクラブ	17,646
ヤマト運輸	34,506	新湊ライオンズクラブ	53,684
高岡古城ライオンズクラブ	70,291	富山神通ライオンズクラブ	10,000
富山水橋ライオンズクラブ	24,776	チックタック上赤江店	3,917
大城眼科医院	8,000	チックタック富山駅前店	6,433
富山平成ライオンズクラブ	13,197	チックタック下村店	4,506
福岡町赤丸老人会	11,850	となみ東ライオンズクラブ	10,033
小杉ライオンズクラブ	44,464	富山東ライオンズクラブ	50,358
チックタック豊田店	3,438	富山セントラルライオンズクラブ	10,144
チックタック野村第五店	4,440	高岡古城ライオンズクラブ	33,836
チックタック針原新町店	4,073	チックタック本郷町店	9,437
チックタック戸出店	4,787	チックタック笹川店	3,565
チックタックルート41店	3,792	チックタック若富店	3,594
朝日町ライオンズクラブ	15,180	チックタック上佐野店	3,983
滑川有恒ライオンズクラブ	200,000	チックタック五福店	1,422
小矢部ライオンズクラブ	33,216	富山昭和ライオンズクラブ	14,669
富山雷鳥ライオンズクラブ	15,214		

皆様のご厚情によりたくさんの寄付を頂戴いたしましたことに対しまして厚く御礼申し上げます。いただきました寄付金は、献眼登録募集のための事業費として使わせていただきました。

役員名簿

(平成7年3月31日現在)

役職	氏名	備考
理事長	井村 東司三	井村医院 院長
常務理事	高岸 和男	(有)タカギン代表取締役
常務理事	大黒 幸雄	(株)M. A. C代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理事	寺崎 達二	(有)寺崎樹脂代表取締役
理事	山下 和夫	山産商会代表
理事	朝倉 悦子	富山県社会福祉協議会専務理事・事務局長
理事	村 清	(有)海老亭代表取締役会長
理事	三觜 文雄	富山県厚生部長
理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
理事	伊勢 豊彦	(株)セイアグリーシステム代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士 藤沢実事務所
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	山本 修一	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	中上 彬	前黒部市民病院院長
理事	下条 俊雄	(有)シンコー運輸倉庫代表取締役
理事	中西 清一	中西電気工業株式会社代表取締役
理事	山口 重信	サンライズ株式会社代表取締役会長
理事	片口 保一	片口眼科医院 院長
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所長
監事	松岡 忠一	富山県医務課長

賛助会員加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって眼の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成7年1月現在で、約12,650名となっており、また、平成7年1月現在までに45名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を重なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

編集後記

広報委員会が編成されてから六ヶ月、十回に及ぶ委員会に出席される各委員の積極的で爽やかな行動のエネルギーはどうして起こるのでしょう。きっと一度お会いすれば忘れることの出来ない、横に三糎、幅一・五糎、高さ一・二糎の髭をピクつかせ、年令を超越して情熱を燃やし続ける井村理事長の董陶を受けているからでしょう。理事長が悲願とされている基金、五億円、献眼登録県民の二％達成は、角膜移植を待っている方々に応える最低目標値です。よく、アイバンクは金ばかり集めて何に使っているのか、と疑問を投げかける人がありますが、無駄使いは一切ありません。御安心下さい。各委員会はボランティアで事が運ばれています。東京歯科大学眼科角膜移植センター長、篠崎尚史先生のデータに依ると、啓発運動費等も含め、一眼を移植するためには四

十万円近くの経費がかかっています。富山県もこれを下廻ることはありません。

この広報第一号はアイバンクへの御理解と「みんなでみましょう立山連峰」をスローガンにして十月八日県民会館で開催される、第一回献眼運動富山県民大会が、大盛会になることを念じて発行されるものです。ご協力下さい。

愛、燦爛、いつか感動を与える人に。善意でまぶしい富山県に。終わりにひと言。事務局は入江さんという善意がまぶしい人で支えられています。

広報委員長

伊勢 豊彦

◆広報委員

朝倉 悦子

伊勢 豊彦

金井 澄子

寺崎 達二

山下 和夫

山本 修一